

長野市PTA新聞



発行所
長野市PTA連合会
発行人
小林和彰
編集責任者
小林由美

令和7年度活動テーマ

「ともに」～存在感のある市P連を追求する～

SEARCH → 長野市PTA連合会

〒380-0936 長野市中御所30-1 山王小学校内
TEL: 026-268-1301 FAX: 026-268-1302

INDEX

- | | | | |
|---|-------------------|-----------------|-------------|
| 1 | 2 | 関東ブロック研究大会ながの大会 | |
| 3 | 4 | 5 | ブロックふれあい研修会 |
| 6 | 長野市教育懇談会 | | |
| 7 | 親子参加型研修会 | | |
| 8 | 長野市青少年健全育成フェスティバル | | |

第57回日本PTA関東ブロック研究大会ながの大会開催!!

10月18日（土）19日（日）の2日間、「第57回日本PTA関東ブロック研究大会ながの大会」が開催されました。1日目は、県内7会場で分科会が行われ、北信地区では第1分科会「地域連携」が城山小学校で、第2分科会「家庭教育（健康・食育）」がホクト文化ホールで開催されました。

2日目の全体会は第67回長野市PTA連合会研究集会を兼ね、ホクト文化ホールにて開催され、県内外より約1,200名参加いただきました。テレビにも出演され著名な放送作家である野々村友紀子氏による基調講演をはじめ山王小学校PTAによる研究発表、「子どもたちと地域のウェルビーイングの実現に向けて」をテーマとしたパネルディスカッション、昭和小学校金管バンドの演奏など、多彩な内容で盛況を博しました。

研究委嘱発表



山王小学校創立100周年記念事業と犀北ブロック協議会の取り組みを事例に、令和5年度山王小学校PTA会長・添谷芳久氏が研究委嘱発表を行いました。

PTA活動を「自分らしさを発揮できる場」、「家庭や職場とは異なるサードプレイス」、「自由に出入りできるラウンドアバウト的な拠点」として再定義。そのうえで、前例にとらわれない「持続可能な活動」、異分野から学ぶ「越境ラーニング」、そして子どもに見せる「豊かな大人の背中」の重要性を強調されました。PTAの負担感を軽減し、誰もが心地よく関われる活動づくりへの大きな指針となる発表でした。

パネルディスカッション

長野県教育長の武田育夫氏や長野県PTA連合会城村義人会長、県内中学校から3名の代表生徒、熊谷弘大会実行委員長を交えて、「子どもたちと地域のウェルビーイングの実現に向けて」をテーマにパネルディスカッションが行われました。「大人が望む子どもの姿」と「子ども自身がなりたい姿」は必ずしも一致しないものの、両者のバランスを大切にすることで、子どもたちの願いを叶えられる学校になるのでは、と議論が展開

されました。また、武田育夫教育長からは「良い学校とは、子どもが子どもらしくいられる場所である」とのお話があり、非常に心に響く内容でした。最後に、参加した生徒からは「皆さんのことや他の学校のことを知ることができて良かった。その違いも面白く、取り入れられるものはぜひ取り入れて、より良い学校にしていきたい」と力強い言葉が聞かれ、未来への期待が大きく膨らみました。



演題：「強く生きるためのヒント」 講師：野々村友紀子氏（放送作家）



放送作家の野々村友紀子氏が「強く生きるためのヒント」と題して講演を行い、ユーモアを交えながら、人生や子育てのポイントを話していただきました。引っ込み思案だった少女時代を経て、「自分の幸せを子どもに見せることが大切」との思いを伝えられました。

「嫌いなことをわざわざ考えるな！」

「考えるな、寝ろ。」

「夫婦喧嘩は買ったらダメ。勝ったらダメ。」

「幹は太く、枝は細く。」など、

ご自身の体験をもとに、たくさんのヒントをいただきました。

まとめとして、「悪い姿を注意するよりも良い姿を褒めることが、より家族の笑顔と幸せにつながる」「守れる約束をして褒めることが大切」だと述べられました。

会場からは盛大な拍手が送られました。



昭和小学校金管バンドによる演奏



大切な毎日を、大切な一日に ～カラダ整う、ココロ潤う～



情報満載！ホクト公式
SNSをチェック！



大盛會 各ブロック工夫を凝らした内容で開催しました ふれあい研修会 2025



～ゲームが子どもの健康に及ぼす影響～



千曲川ブロック

開催日：令和7年11月22日（土）

開催場所：篠ノ井東中学校

参加者数：60人

「スマホゲーム依存」をテーマに長野県医師会副会長の飯塚康彦氏をお招きし、講演会を開催しました。飯塚氏から「まずは親がスマホの過剰な使用を続けていけば、子どもたちはそれを学習してしまう。周囲の大人が使用を見直すことが必須」とし、「普段から子どもたちとの意思疎通が大切」とお話がありました。

低学年の児童を持つ保護者は、「学年が上がるごとにスマホ、ゲームを使用する時間が長くなり心配だ。どう向き合っていくかが参考になった。子どもとのコミュニケーションを取りながら程よくスマホ、ゲームに関わっていったら」と話していました。



講演する飯塚 康彦氏



挨拶する小林ブロック長



～郷土料理「おやき」を学ぶ～



西北ブロック

開催日：令和7年8月30日（土）

開催場所：おやきファーム

参加者数：38家庭100人

長野県の郷土料理を学ぶイベントを開催しました。会場では、おやきファームの伊藤拓宗社長から、おやきの歴史や由来など詳しい説明があったほか、工場では手作業で心を込めて一つ一つ包み、丁寧に仕上げる工程を見学しました。

4年生の児童は、「おやきが作られる工程を間近で見られて勉強になった。たくさんの工程があることを知りびっくりした。私は粒あんおやきが大好きです」とにこやかに話していました。



伊藤社長からの説明を聞く参加者



知っているようで知らない

～地元の歴史・魅力を再発見！～



東北ブロック

開催日：令和7年9月21日（日）

開催場所：善光寺淵之坊

参加者数：50家庭90人

地元の歴史・魅力を再発見！をテーマに開催しました。初めに淵之坊住職の若麻績享則氏より国宝善光寺本堂の仏像にまつわるお話や、善光寺山門の額文字に隠れている動物のクイズ、石畳に隠されている3つの絵など、散策への期待と興味をそそるご講和を頂戴しました。

参加者からは、「何度も来ているのに知らないことがたくさんあり、次は友だちに教えてあげる」、「精進料理を堪能し素敵な経験ができた、楽しかった」と善光寺の歴史・魅力を再発見できたという感想が寄せられました。



善光寺散策を楽しむ参加者



精進料理に舌鼓



～バイオリンの音色で心豊かに～



北部ブロック

開催日：令和7年7月26日（土）

開催場所：吉田公民館

参加者数：64家庭126人

「親子で楽しむフェスティバル」をテーマにバイオリンコンサートを開催しました。長野市出身のバイオリンパフォーマーChuy2 牧 美花さんをお招きし、会場は美しい音色や歌声に包まれました。牧さんは生まれながらに左手が不自由でした。2歳の頃に出逢ったバイオリンが何事も前向きに考えさせてくれる友だちになったそうで、制作する各曲にはその思いが込められています。

参加者は「心を変える＝考え方を考える＝ひとつの考えにとらわれず色々な角度から考え、素敵な所を探し見つけてみる」という言葉が印象的だったと話していました。



バイオリンを奏でる牧さん



参加者との交流



～親子でチアリーディング体験～



犀南ブロック

開催日：令和7年9月20日（土）
開催場所：川中島中学校 体育館
参加者数：38家庭110人

信州ブレイブウォリアーズの専属チアリーディングチーム「ジャスパーズ」をお招きしました。キャプテンのSACHIさんから「小さな一歩が大きな夢につながる」をテーマとする講演を聞いた後、参加者全員でチアリーディング体験をしました。質問コーナーでは、3年生の児童から「私はこれからチアリーディングを始めたいと思っていますが、間に合いますか」と質問。

SACHIさんは「やってみたいという気持ちがとても大切。始まりに早いも遅いもないんだよ。だから私たちと一緒に踊ろう」とエールを送りました。



チアリーディング体験の様子



ジャスパーズのSACHIさん



地震に強い家! パナソニックハウジングコンテスト 施工品質部門14年連続入賞!

性能表示 最高ランク 耐震等級3が標準仕様!

木+鉄で住まいの強度を上げる **第三の工法!**

たわみなど木材の弱点を鉄を組み合わせた独自部材が補い、安心できる家を作り出します。

※耐震等級3はパナソニックによる自己評価です。敷地条件やプランにより、等級が変わる場合があります。性能評価には別途申請諸費用が必要となります。地震保険で割引優遇を受ける場合には性能評価が必要です。

パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャーの家

快適生活・住まいのトータルプランナー **テクノホーム長野株式会社** ☎0120-978-020

宅地建物取引業 長野県知事(4)第5114号 特定建設業 長野県知事許可(特-5)第2547号 一般建築士事務所 長野県知事登録(長野)第8011号 住宅性能保証登録 耐震保証登録(30) 住宅完成保証登録 リフォーム工事保証保証登録

本 社 / 〒381-0043 長野市吉田1-3-27 <https://www.tekunohomenagano.com/>

◎資料請求・お問い合わせは下記まで

生徒募集

2026年 舞台予定

5月30日(土)・31日(日)◆長野市文化芸術祭 [長野市芸術館]
8月11日(火・祝)◆白鳥バレエ学園 第31回発表会 [長野市芸術館]
10月25日(日)◆ダンススタジオブロードウェイ
オリジナルコレクションズVol.35
～アニバーサリー公演～ [長野市芸術館]

→ Hakucho Ballet Academy ← 〒380-0836 長野県長野市南県町639
白鳥バレエ学園・ダンススタジオブロードウェイ 026-234-4551

受講生募集!

窓口でお待ちしております!

はじめよう! あなたの好きなコト。
すみへいカルチャーセンター

☎026-213-8005

すみへいカルチャーセンター 検索

QRコード

親子参加型研修会

開催日2025/7/19 信州大学教育学部

親子参加型研修会実施内容

- 1 金属間起電力の測定および金属電池の作製
- 2 端切れでわくわくコースターづくり
- 3 超低温のフシギ
- 4 石ころ観察とストーンペインティング
- 5 初めてのプログラミングを体験しよう！
- 6 磁石の世界にひたろう
- 7 親子で陶芸体験（オリジナルプレートの制作）
- 8 「歩行やじろべえ」と「リンク機構を使った伸縮ハンド」の製作



学校では学べないようなことが親子で体験できて、学びのきっかけになる素晴らしい機会です。もっと定員が増えて、たくさんの人が体験できるとよいと感じました！

（家庭教育委員会 委員長 森山奈々）

令和7年度「楽しい子育て全国キャンペーン」

～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

長野県PTA三行詩コンクール入賞作品紹介

優秀賞

「ママおんぶ」

いつまで君を背負えるかな？

そんなに急いで大きくならないで！

篠原由紀子（芹田小学校 保護者）

優良賞

うるさいなあ わかってる と娘

何度も言われたくない気持ちもわかるけど

言わずにはいられないのも親心

宮寄拓平（東条小学校 保護者）

感謝状

東条小学校・保科小学校・戸隠小学校・裾花中学校

※たくさんの作品をご応募いただいた上記学校に、長野市PTA連合会より感謝状を贈呈いたしました。

長野市教育懇談会

開催日2025/10/3 ホテル国際21

<基調講演>

演題：自ら学び「ともに」育つ ～しなのきプランⅡの取組～

講師：唐木英俊氏（長野市教育次長）

長野市教育委員会教育次長 唐木英俊氏より、しなのきプランⅡの4つの重点プロジェクト「未来／絆／安心・安全／充実」と主な取り組みについてお話いただきました。

子どもたちの「自学自習の資質能力」の向上を目指し、対話を通じて大人は子どもを理解し、子どもは自己理解することにより、「子どもと大人と一緒に考える安心感」につながるという道筋をご提示いただきました。

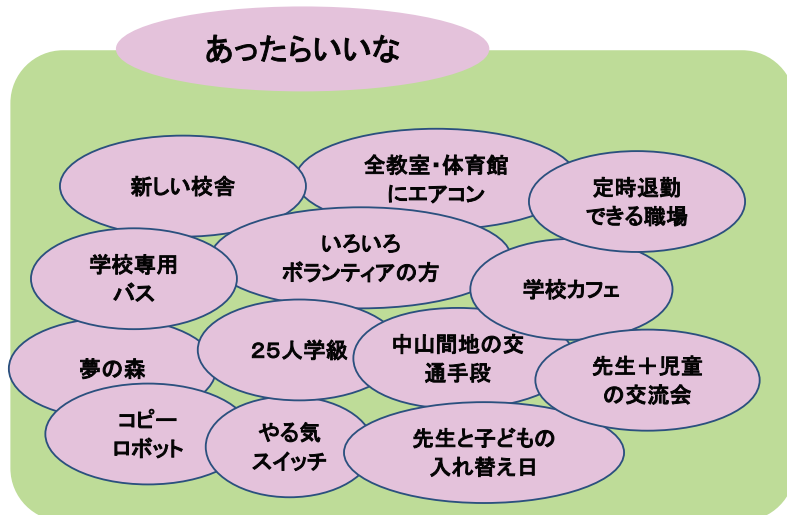


<分散会>

テーマ：対話と交流から生まれるP T A 妄想会議 ～「ともに」育つで描く未来～

教育委員会、学校長とP T A会長が16テーブルに分かれ、“妄想会議”を行いました。「やりたいこと」と「あったらいいな」の二つを題材に、思ったことをどんどん発表し思いを語り合う。批判や否定することなく、笑顔で肯定的に話し合うことにより、活発なコミュニケーションが取れていたようです。いずれの意見も子どもたちの健やかな成長を願う温かい気持ちがこもっていました。

一部ですが、発表されたコメントをご紹介します。



長野市青少年健全育成フェスティバル

開催日2025/11/8 若里市民文化ホール

<講演会>

演題：「幸せな人生を歩むために とても大切なこと」

講師：比田井和孝氏（上田情報ビジネス専門学校副校長）

「幸せな人生を歩むために とても大切なこと」と題して、比田井和孝氏に熱い思いを語っていただきました。

「親の役割は、社会の役に立つ人間を育てること」、「肯定だけでなく否定されても切り抜けられる人間に育てるためには、ネガティブな言葉はかけずに、ポジティブな言葉だけをかけてあげる」、「最後は自己決定できる人が幸せになる」などなど、お聞きしていて、時折ハッとするような言葉が多くありました。比田井氏の熱量は45分という短い時間では、すべて放出することができなかったようですが、比田井氏の子どもたちを思う温かい気持ちが伝わるひとときでした。



<かがやくこどもONステージ>

◆青少年健全育成作品コンクール表彰式

◆地域の子どもたちのステージ「下駒沢駒獅子会の皆さん」

青少年健全育成作品コンクールの表彰式と、最優秀作品の作文朗読発表が行われました。最後に下駒沢駒獅子会の皆さんによる、お囃子と獅子舞の披露があり、子どもたちが伝統を受け継ぎ一生懸命舞っていたのが印象的でした。



— 最優秀賞 —

〔健全育成部門〕

- 標語 「画面より 顔見て話す あたたかさ」
丸山 永翔（東条小学校4年）
「スマホより 心でつなぐ 放課後の約束」
古川 康博（更北中学校3年）
○ポスター 町田紗和子（青木島小学校6年）
倉石 琉花（櫻ヶ岡中学校3年）
○作文 「地域の方の温かさ」
丸山 莉歩（三本柳小学校6年）
「私の背中を押してくれる場所」
渡邊千彩乃（川中島中学校2年）

〔家庭の日部門〕

- 標語 「ゲームより 家族との会話 大切に」
内山 瑠乃（三本柳小学校6年）
「おはようの 声で分かるよ 家族の調子」
宮坂 純令（川中島中学校1年）
○ポスター 吉澤 魅華（青木島小学校3年）
○作文 「私と家族」
高橋 果歩（朝陽小学校5年）
「ありがとう」
坂本 絢音（川中島中学校3年）

令和7年度広報委員会																									
委員長		小林		由美（東北中）																					
副委員長		倉石		香奈（篠ノ井西中）																					
林		謙次（安茂里小）																							
松下		徳孝（中条小中）																							
市川		康正（大豆島小）																							
教師理事		山口		匡（柳原小長）																					
委員		和田		健司（西条小）																					
南		智尋（保科小）																							
室賀		秀一（通明小）																							
瀧澤		正國（篠ノ井東小）																							
内山		正規（信里小）																							
西村		崇（山王小）																							
徳永		一貴（松ヶ丘小）																							
徳武		源介（戸隠中）																							
関口		喜人（信州新町小中）																							
松山		直弘（櫻ヶ岡中）																							
熊原		真二（附属中）																							
大川		弥生（古里小）																							
鈴木		淳司（柳原小）																							
清水		ゆか（浅川小）																							
塩原		芳昌（下水鉋小）																							
純（川中島中）																									
編集委員		松本		幸仁（東北中）																					
檀原		健吾（真島小）																							
小林		俊介（篠ノ井東中）																							
担当副会長		若麻績英亮（城山小）																							

編集後記

今年度よりWebでの配信ということで、ゼロからの新聞作りでした。何もないから何でもできるの思いで、広報委員みんなが積極的に意見やアイデアを出し合い、無事にWeb配信で発刊することができました。

新聞見たよと声をかけていただき、Web配信でも会員の皆さまに届いていることを実感いたしました。今後もこの広報紙を通じてPTA活動に関心を持っていただけたらうれしいです。

取材や原稿作成にご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。